



追分地区

安らぎと潤いをもたらす豊かな自然環境は、大きな財産とされています。中でも、日本最古の保健保安林の中にある鹿公園には、名前の由来通り、『鹿』がたくさんいます。このほかキャンプ場なども完備され多くの方でにぎわいます。さらに、パークゴルフ場や安平山スキー場など、みなさんが自然と触れ合う機会や場所の提供が積極的に行われています。このほか、多目的スポーツセンターなどのでも各種競技が行われ四季を通じ多くの方が活動しています。

農業はアサヒメロンや長いもアスパラガスなどの生産が盛んです。このほか現在では、クリーン農業による広域的な産地の形成や農家経済の安定・向上、土地の整備や農畜産物の品質向上への取り組みなどが続けられています。

古くは、鉄道のまちとして栄えた追分地区は、国鉄の合理化によりその規模を縮小した今でも、鉄道資料館で鉄道に関する貴重な資料が収集・展示されているほか、D 51 機関車や現在では希少なSL部品も保存展示されており、SLの雄姿が見られます。

人口 9,536 人 面積 237.13 km²

くらしの笑顔が広がるぬくもりと活動と躍動のまち

地域の特徴や個性を活かし、新町が魅力ある元気なまちとして発展していくまちづくりを目指しています。

豊かな自然と恵まれた立地条件、そしてこれらの恩恵を受けた豊かな人材が生活する私たちのまちは、将来的な発展の可能性を秘めた夢のある地域。誰もが安心して暮らせるまち・住民一人ひとりが輝く元気のあるまち・活気あふれるコミュニティが支えるまち・多様な産業が花開くにぎわいのあるまち・豊かな自然と調和した快適に暮らせるまち。そんな魅力あるまちづくりがこれから始まろうとしています。